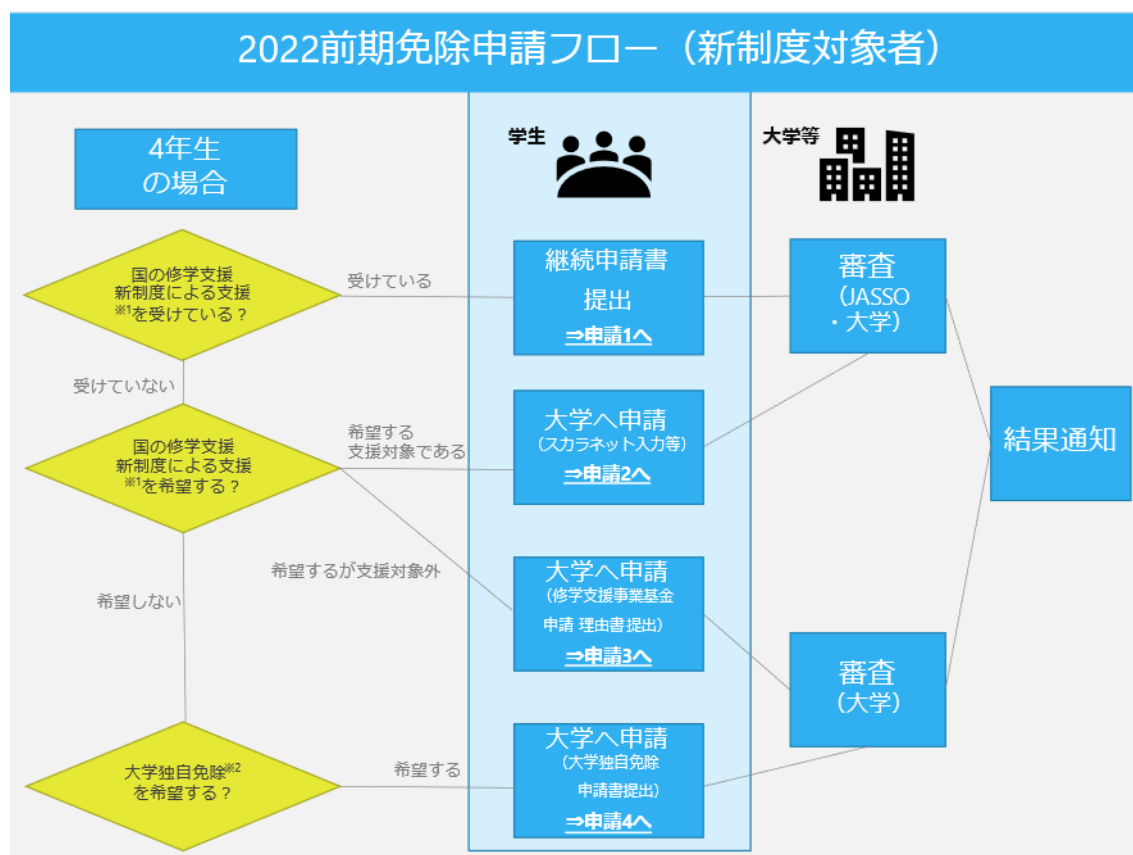


2022年度前期分授業料等免除申請について

(日本人学部学生：4年生向け)

授業料等免除申請にかかる案内を記載します。

皆さんの状況等により、必要となる手続きが異なりますので、下記チャート図を参考に必要となる申請手続を実施してください。



※1 国の修学支援新制度：

授業料免除+給付型奨学金による支援制度。詳細は[こちら](#)にて確認ください

※2 大学独自免除：

国の修学支援新制度とは別に、本学の選考基準に基づき、実施する免除制度

[【 申請 1 ヘルク 】](#)

[【 申請 2 ヘルク 】](#)

[【 申請 3 ヘルク 】](#)

[【 申請 4 ヘルク 】](#)

【申請1】※新制度支援を受けている学生

1. 継続申請書提出

2021年度後期に引き続き（国の修学支援新制度による）授業料免除を希望される方は、以下の書類を担当係へ郵送で提出してください。

締切：4月27日（水）必着

【提出書類】

- ① 認定の継続に関する申請書（A様式2）（※ダウンロード・印刷してください）
- ② 免除結果通知用封筒（長形3号（120 X 235mm）、表面に94円切手を貼付、父母等連絡先の宛先、学生本人の学籍番号を記入したもの）

※減免結果については、保証人の住所へ、7月下旬までに郵送にて送付します。

※あなたの家計状況によって、支援区分の見直しを実施されます。

2021年度後期の支援区分から変動が生じる可能性があることをご承知おきください。

※【大学独自免除について】

本学では国の修学支援新制度とは別に、

本学独自の選考基準に基づく、授業料免除を併せて実施します。

（併願される場合、審査結果を比較し、大きい方の免除結果を採用します）

本学選考基準による審査を併せて希望される場合、

【授業料免除申請書^{（独自免除）}】をダウンロードの上、下記担当係へ提出をしてください。

※必ず、簡易書留等 配達記録が残る方法で送付ください。

締切：4月27日（水）（必着）

関連ドキュメント：[認定の継続に関する申請書（A 様式2）](#)

[授業料免除申請書類（独自免除）](#)

独自免除申請 提出先住所

※各自の所属キャンパスに提出ください

品川地区　：学生サービス課奨学係

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

越中島地区　：越中島地区事務室学生支援係

〒135-8533 東京都江東区越中島 2-1-6

本件連絡先：

g-syou☆o.kaiyodai.ac.jp

※☆を@に変換ください。

【申請2】※新制度支援を受けていない学生

1. 申請書類の受取

下記担当係にて書類をお受取りください。

(日時：4/6(水)～4/15(金) 午前10時～午後4時まで)

2. スカラネット入力

送付した給付奨学金案内等を確認し、WEBサイトより給付奨学金の

「申込」をしてください。 **(4/27(水) 午後5時まで)**

<https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/>

3. 給付奨学金確認書等の提出

以下の書類について必要事項を記入の上、下記担当係へ郵送で提出してください。

締切：4月27日(水) 必着

【提出書類】

- ① 給付奨学金確認書(兼2019年度以前採用給付奨学金の辞退及び第一種奨学金契約変更の承諾書)
- ② 【該当者のみ】提出が必要な書類(詳細は給付奨学金案内P.18を参照ください)
- ③ 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書(A様式1) **(※ダウンロード・印刷してください)**
- ④ 奨学金振込口座情報がわかる通帳の見開きページのコピー
- ⑤ 自宅外通学者は通学形態変更届(兼自宅外証明書送付状)(様式35) および自宅外通学証明書類(アパートの賃貸借契約書や入寮許可証のコピー等)
- ⑥ 免除結果通知用封筒(長形3号(120×235mm)、表面に94円切手を貼付、父母等連絡先の住所・氏名、学生本人の学籍番号を記入したもの)

※ スカラネット入力下書き用紙の送付は不要です。

※ 必ず、レターパック・簡易書留等 配達記録が残る方法で送付してください。

※ 上記書類を提出した場合、授業料の納付を 8 月末日まで猶予することが可能となります。

※ 【 大学独自免除について 】

本学では国の修学支援新制度とは別に、

本学独自の選考基準に基づく、授業料免除を併せて実施します。

(併願される場合、審査結果を比較し、大きい方の免除結果を採用します)

本学選考基準による審査を併せて希望される場合、

【[授業料免除申請書](#) (独自免除) をダウンロードの上、下記担当係へ提出をしてください。

※ 必ず、簡易書留等 配達記録が残る方法で送付してください。

締切：4月27日(水)(必着)

4. マイナンバーの提出書の提出 (学生支援機構へ)

3の送付終了後、**日本学生支援機構へ直接**「マイナンバー提出書」等を送付してください。(詳細はマイナンバー提出書のセットに記載の注意書きを確認ください)

※減免結果については**父母等連絡先の住所へ7月下旬までに郵送にて送付**します。

関連ドキュメント：：[授業料等減免の対象者の認定に関する申請書（A 様式 1）](#)

[授業料免除申請書類（独自免除）](#)

[通学形態変更届（兼自宅外証明書送付状）（様式 35）](#)

担当係（郵送先住所）

※各自の所属キャンパスに提出ください

品川地区　：学生サービス課奨学係

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

越中島地区　：越中島地区事務室学生支援係

〒135-8533 東京都江東区越中島 2-1-6

本件連絡先：

g-syou☆o.kaiyodai.ac.jp

※☆を@に変換ください。

【申請3】※修学支援事業基金による奨学金のみを希望する学生

1. 徴収猶予 兼 修学支援事業基金申請 理由書 提出

以下の書類について必要事項を記入の上、下記担当係へ郵送で提出してください。

締切：4月27日（水）必着

【提出書類】

- ① **徴収猶予兼修学支援事業基金申請 理由書（※ダウンロード・印刷してください）**
- ② 免除結果通知用封筒（長形3号（120 X 235mm）、表面に94円切手を貼付、父母等連絡先の住所・氏名、学生本人の学籍番号を記入したもの）

※必ず、レターパック・簡易書留等 配達記録が残る方法で送付してください。

※上記書類を提出した場合、授業料の納付を8月末日まで猶予することが可能となります。

※【修学支援事業基金による奨学金について】

国の修学支援新制度について、認定要件に該当せず支援対象外となった学生（所得が基準額に該当しない、進学までの期間が3年以上（いわゆる3浪）の者等）に対して、大学への寄附金を活用して、1人10万円を支給する奨学金制度となります。

経済状況や成績等を総合的に勘案の上選考を実施し、該当する方へは7月中旬をめどに個別に受給意思の確認等を実施します。

※修学支援事業基金への申請は、原則、国の修学支援新制度へ申請をしていることが条件となります。

国の修学支援新制度について、[こちら](#)で必ず、制度を確認の上、申請について検討をするようにしてください。

関連ドキュメント：[徴収猶予 兼 修学支援事業基金申請 理由書](#)

担当係（郵送先住所）

※各自の所属キャンパスに提出ください

品川地区　：学生サービス課奨学係

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

越中島地区　：越中島地区事務室学生支援係

〒135-8533 東京都江東区越中島 2-1-6

本件連絡先：

g-syou☆o.kaiyodai.ac.jp

※☆を@に変換ください。

【申請4】※独自免除のみを希望する学生

1. 免除願申請書提出

以下の書類について必要事項を記入の上、下記担当係へ郵送で提出してください。

締切：4月27日（水）必着

【提出書類】

- ① [授業料免除申請書（独自免除）](#)（※**ダウンロード・印刷してください**）
- ② [単願申請理由書](#)（※**ダウンロード・印刷してください**）
- ③ 免除結果通知用封筒（長形3号（120 X 235mm）、表面に94円切手を貼付、父母等連絡先の住所・氏名、学生本人の学籍番号を記入したもの）

※必ず、レターパック・簡易書留等 配達記録が残る方法で送付してください。

※大学独自免除への申請は、原則、国の修学支援新制度へ申請をしていることが条件となります。

※独自免除のみの申請を希望する学生は必ず理由書の提出をお願いします。

国の修学支援新制度について、[こちら](#)で必ず、制度を確認の上、申請について検討をするようにしてください。

関連ドキュメント：[授業料免除申請書類（独自免除）](#)

[単願申請理由書](#)

担当係（郵送先住所）

※各自の所属キャンパスに提出ください

品川地区　：学生サービス課奨学係

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

越中島地区　：越中島地区事務室学生支援係

〒135-8533 東京都江東区越中島 2-1-6

本件連絡先：

g-syou☆o.kaiyodai.ac.jp

※☆を@に変換ください。